

## 経済建設分科会

議案20件を審査

### 主な論点・疑問点等

議案第1号 令和7年度函館市一般会計予算（経済建設分科会関係部分）

○若者に向けた地元企業の魅力発信支援事業費

・事業の目的と内容、事業効果

○歴史の建造物活用事業費

・事業の目的と内容

議案第64号 函館市電車乗車料金条例の一部改正について

・料金改定の目的や根拠、現状

○若者に向けた地元企業の魅力発信支援事業費

・函館しごとフェスタの開催のほか、地元企業等が高校生に提供できる就業体験を市が取りまとめ、高校生と企業とのマッチングを行う高校生インターンシップ事業等を一体的に実施することにより、高校生に地元企業の魅力や仕事内容を発信する機会をより多く創出し、函館で働く選択肢があるという意識を浸透させることで、地元定着を促進し、人材確保につながることを期待できる。

○歴史の建造物活用事業費

所有者の中には、経済的事情等により、建物の保存・活用が困難な状況も見受けられることから、これまでの外觀保存への支援に加え、新たに魅力ある施設として活用できるように内部改修に対し、補助率2分の1以内で、1千万円を上限に補助制度を創設するものである。

函館市電車乗車料金条例の一部改正について

電気料金や資材価格等の高騰や、コロナ禍の影響が長期化するなど、想定を超える経営環境の悪化により、令和8年度末に多額の資金が不足する見込みとなり、安定的な事業運営のため乗車料金を見直そうとするものである。

○委員間の協議

○若者に向けた地元企業の魅力発信支援事業費

事業をしっかりと進めながら、事業効果の可視化や、事業成果も伝えていってもらいたい。

○歴史の建造物活用事業費

学校を回って聞いた声等を反映させて新年度の事業を計画するなど、過去の積上げ事業になっていることを評価したい。

○歴史の建造物活用事業費

歴史的な建物の保全、利活用に対する声を受けて新たに取り組むことが分かり、観光資源として保全したいものでもあるので、積極的に補助制度を利用してほしいと思う。

所有者だけで歴史的建造物を守るのは難しいので、財政が苦しい中でも歴史的な資源を存続させるために、所有者を応援する新たな予算を組める函館でよかったと思うし、ぜひ進めていただきたい。

○函館市電車乗車料金条例の一部改正について

市電は市民生活において重要な公共交通機関であり、観光資源でもあるので、運行継続のためには、値上げによる経営の安定化を図る必要がある。などの理由で賛成。

## 民生分科会

議案42件を審査

### 主な論点・疑問点等

議案第1号 令和7年度函館市一般会計予算（民生分科会関係部分）

○新廃棄物処理システム構築関係経費

・事業内容、得られる効果

○町会活性化推進事業費

・未来大を連携先とした理由

○高齢者交通料金助成費

・事業内容

○ヤングケアラー支援関係経費

・事業の確認

○新廃棄物処理システム構築関係経費

最終処分場等の規模や概算事業費の算定など、基本構想の策定支援業務や建設候補地の選定に必要な資料の作成業務をコンサルタント業者へ委託するほかごみ処理システムを検討するに当たり検討委員会を設置するもの。再資源化の推進や最終処分量の削減が図られ環境への負荷の低減にも寄与することができると期待できる。

○町会活性化推進事業費

町会のデジタル化を促進する町会デジタル化未来プロジェクトを実施するため、情報技術の知見を有する公立はこだて未来大学を連携先とする。

○高齢者交通料金助成費

70歳以上の市民を対象に高齢者の外出を支援し、社会参加の促進を図るためICカードにより支払った市電および函館バスの乗車料金の半額をポイントとして付与し、上限1万円で助成する。タクシール料金等への助成拡大に関

しては利用者の利便性の向上を含めた制度のあり方について検討してまいりたい。

○ヤングケアラー支援関係経費

引き続き学校や支援機関を通じて子供たちや市民への周知啓発に努め、今年度作成した支援マニュアルを活用し、ヤングケアラーの早期発見と支援につなげたい。

○委員間の協議

○新廃棄物処理システム構築関係経費

廃棄物の処理については、時代とともに複雑になる中、様々な技術が求められる。新たな最終処分場の整備にも関わってくるものであり、必要な経費である。

○町会活性化推進事業費

町会の役員は高齢者が多く、デジタル化の促進にどこまでついていけるか心配はあるが、これからの時代、デジタル化しなければ事が進まないのよしとしたい。未来大との連携によって、学生が町会に携わることができるよう試みであり、デジタル化を機に若者の町会への参画も期待できる。

○高齢者交通料金助成費

高齢者の外出促進のため、タクシー利用やレジャーへの助成の拡大について、制度のあり方を検討していくということなので、よしとしたい。

○ヤングケアラー支援関係経費

非常にデリケートな問題である。新たに始める小中学校向けの出前講座等で、当事者たちの気づきや理解、支援へのつながりに期待したい。などの理由で賛成。